

あの頃を思い出して ～あん、べぶは動かんど～

先月、28日の午後から弥五郎伝説の里へ出かけました。“こいのぼり”を見た後に、牛の銅像の所へ歩き始めると「私は歩みきらん。」と言われますが、普段は施設内の廊下をしゃんしゃんと歩かれる方で、場所が変わると自信をなくし弱音を吐かれました。「ゆっくり歩いて。」と声掛けすると、ゆっくりと歩いて牛の銅像の所に行くと「大きいね。」と言いながら、鼻輪の綱を引き、牛を引っ張るポーズで写真を撮りました。昔、家事育児に追われながら、“べぶ”を養っていた方は、あの頃を思い出して「あん”べぶ”は動かんど。」と、言いながら一緒に行った利用者さんを笑わせていました。これからも、少しでも長く自分の足で歩き、色々な景色を見れるよう計画を立てていきたいと思います。

